

静岡県各学校図書館

平成 25 年 7 月発行
静岡県総合教育センター
生涯学習推進室

自ら情報を求める力を
学校図書館活用
で身に付ける

学校図書館の活用や学校における言語環境の整備の重要性

言語に関する能力の育成に当たっては、辞書、新聞の活用や図書館の利用などについて指導し、子どもたちがこれらを通して更に情報を得、思考を深めることが重要である。また、様々なメディアの働きを理解し、適切に利用する能力を高めることも必要である。「中央教育審議会答申」（平成 20 年 1 月）

それぞれの学校の教育活動も軌道に乗り、学校図書館を活用した授業実践も進んでいることと思います。学校図書館を活用して情報を求める単元が小学校 4 年生国語「『じょうほうけいじ板』を作ろう」（教育出版）にあります。この単元では、説明文を学習した後、図書館の配架の仕方である「日本十進分類法」を手がかりに、自分の調べたいテーマに沿った本を探す学習を行います。今回は、この単元の授業についての三つの実践事例を紹介します。

「『じょうほうけいじ板』を作ろう」（教育出版4年上）-学校図書館を活用した調べ学習で身に付く力-

焼津市立焼津東小学校 -学校司書との連携-

焼津東小学校では、学校司書が授業で使える図書資料をリストにして、単元の学習が始まる前に授業者に提供しています。「『じょうほうけいじ板』を作ろう」の単元では、図書資料のリストだけでなく、説明文の学習から建築物や、東京スカイツリーに興味・関心に合わせて新聞記事も集めて、ファイリングし学校図書館に置いて提供しました。

子どもの「調べたい」という思いに応えるためには、資料の有無が大きな課題です。今回は早めに学校司書と連携することで、教材や単元に合った資料を集めることができました。子どもたちが気軽に「〇〇について調べてみたいんだけど」と言うと、学校司書はすぐに資料を探します。さらに、専門性を生かして幅広いジャンルから資料を収集することで、子どもたちは自分の調べたい課題に合った資料をピンポイントで見つかったり、興味を広げたりして、より意欲的に取り組むことができました。

タイトル		
《東京スカイツリー》	YOMと静岡	2012. 5. 6
ライトアップ 東京スカイツリー	静岡新聞	2012. 5. 21
東京スカイツリー あす開業	静岡新聞	2012. 5. 22
スカイツリー きょう オープン	静岡新聞	2012. 5. 22
東京スカイツリー 開業	静岡新聞	2012. 5. 22
東京新名所スカイツリー きょう開業	静岡新聞	2012. 5. 22

【「東京スカイツリー」に関する新聞記事のリスト】

島田市立島田第一小学校 ー公共図書館との連携ー

4年生の『じょうほうけいじ板』を作ろう」の授業の導入では、島田市立金谷図書館の司書から「本の分類」について学びました。食べ物の分類を考えることから始まり、図書館の本は「〇番の棚」といった番号で並べられていることや、「目次」、「さくいん」といった調べる時の手順となる事柄などの既習事項を思い出しながら学習を進めました。このことにより、子どもたちはこれまでの知識の上に新しく「日本十進分類法」という知識を自然に重ねていきました。

授業の後半では、司書からのレファレンスをもとにして、自分のテーマに沿った本を主体的に手にする姿が見られました。



【公共図書館の司書による
レファレンス】

藤枝市立青島北小学校 ー学校図書館は身近な情報源ー

『じょうほうけいじ板』を作ろう」の授業では始めに、自分のテーマに沿った本が日本十進分類法の何番にあるか見当をつけました。「めがね橋はいつ作られたのか」というテーマでは『橋』をキーワードにして探すならこの番号の棚だね。」「〇番の百科事典からも探してみるといいね。」というように調べる手順について子どもたちからたくさんの意見が出されました。

次に学校図書館マップに分類番号を記載し、子どもたちが自分の力で本を探ることができるようにしました。最終的に自分たちが作った「じょうほうけいじ板」は学校図書館に掲示します。これらの手立てにより、子どもたちにとって学校図書館が身近な情報源となります。



【自分のテーマに沿った本を
手にする】

学校図書館の利用についてステップを踏んで学ぶことで、子どもたちは学び方を学ぶことができ、調べ学習の基盤となる力が養われます。



『地域学習に役立つ図書リスト』（静岡県立中央図書館所蔵）発行

県立中央図書館から小中学生が地域学習で使える地域資料のリストが提供されます。前回版と比べて、今回は調べ学習に役立つ行政資料や統計資料が加わりました。また今回は「教師や司書が地域学習の指導に役立つ資料」というねらいで内容が構成されています。

県内小中学校については各市町教育委員会を通じて配付を予定しています。中央図書館の蔵書検索からダウンロードすることもできますので、ぜひ御活用ください。

